

イベント参加者
インタビュー

やり方を教われば……

指まきも

意外と簡単ですね!



川田さん(左)、持丸さん(右)／コンサルティング会社勤務

昨年の秋、あるコンサルティング会社の方からプロジェクトメンバーに声がかかりました。
「我が社でも、歯周病予防のお話をしてくれませんか?」
そして年末、社内にて講習会を開催。40名の方が参加してくれました。
今回は、「口臭の原因の一つが歯周病である」という切り口からフロスの実習につなげています。
参加していた社員の川田さんと持丸さんに、受講した感想をうかがいました。

歯周病予防を学んで
いかがでしたか?Q.この講習会に参加しようと
思つたきっかけを教えてください

持丸さん(以下M) 実は半年前から、

ちょうど歯医者さんに通い出したところ
だつたんです。詰め物が急にボロボロ
取れてしまつて……。「歯周病のこと」ついて教えてもらえる会がある」と聞い
たとき、「これはいいタイミングだなと思
いました。もう痛い目にあいたくない
し、川田さんも誘つて参加したんです。川田さん(以下K) 私も歯医者さんへ
通つてるので単純に興味を持ったの
ないかなって思いました。

M そうそう。フロスをすすめられるこ
とに指まきの方法を教えてもらひつい
クリしました。意外と簡単!
やり方さえわかれば、結構誰でもできるんじゃ
ないかなって思いました。

Goodbye
Perio Project

と、持丸さんの情熱に負けて(笑)。彼女とは席が隣なんですが、最近ずっと
と歯の話をしているんですよ。「今日も
歯医者行かなくちゃ」とか、「ちゃんと
ケアしておかないと、私みたいに時間も
お金もかかるやうよ」とか! これを
機に学ぶのもいいかなと、便乗した感じ
ですね。

Q.歯周病予防について、歯科医院からは
どんなケアを提案されますか?

K 柄付きのフロスはすすめられます。
歯と歯ぐきの間の汚れを落とすのも
大事なんです。でも本当は、ちゃんと
指に巻いたほうが汚れは落ちるん
ですね? 歯医者さんも、フロスをし
たほうがいいけど難しいからとりあえず
柄付きなら使いやすいでしようつすすめ
てくれているみたいです。

なので今回、Goodbye Perioの方
に指まきの方法を教えてもらひつい
クリました。意外と簡単!
やり方さえわかれば、結構誰でもできるんじゃ
ないかなって思いました。

M そうそう。フロスをすすめられるこ
とに指まきの方法を教えてもらひつい
クリしました。意外と簡単!
やり方さえわかれば、結構誰でもできるんじゃ
ないかなって思いました。

とはあつても、やり方を教えてくれる
ところってあんまりないんですよ。

いつも苦労していた奥歯も、コツを教
えてもらつただけで「こんなに美しい姿
ができるんだ」って感じでした(笑)。そ
れど、いだいたフロアフロスはすぐく
フィットしますね。市販で買うものより
使いやすいです。

K 柄付きはラクだけど、歯ぐきに傷
をつけやすいという事実も知れてよかつ
たです。それに、一回通すとフロスに汚
れがついて、洗つても落ちないという話
には「確かに」と納得。今までではもつた
ないから、平気で再利用していました

参加DHは…



DH/森島麻実さん

「フロスはコツさえわかれれば簡単!」という意見がとても心強いですね。提案する側が、難しいと決めつけてはいけないなと思いました。また、定期的に歯科医院へ通っているのに、正しい知識や適切なケアについてご存知ない方が多いのは非常に残念でした。確かに臨床現場では、じっくりお話する時間がとれないこともあります。でも、歯周病予防で最も大切なのはケアの重要性に気づき、日々継続すること。しっかりフォローしていくうと思いました。



DH/大浦千尋さん

限られた時間の中で、患者さんのモチベーションを上げたりニーズに応えたり。そのためには言葉だけでなく、視覚に訴えるのが効果的なだと改めて感じています。位相差顕微鏡は、「今の自分のリスク」を受け止めてもらいやすいツールですね。現在育休中ですが、復帰したら院長におねだりしてみようかな(笑)。グッペリの活動は臨床と違い、その方と関わるチャンスが1回しかありません。必要な情報を確実に発信できる目や耳を、持ちたいですね。



M やっぱり実体験すると、知識がちゃんと身につく気がします。たとえば海外だと、親の教育や環境のおかげで歯をケアすることがたり前になつてないじゃないですか。私たち日本人から……。ちゃんとした情報をもらわないと、ちょっとくらい大丈夫って思つちゃうんですよね。

Q. 今回の講習で印象に残ったことは何でしょう?

M 模型はめちゃめちゃ説得力がありました! 歯医者さんでレントゲンなどは見せてもらいますが、それがどういう状態なのかっていうのはあの写真じゃまいいちピンとこない。でも、歯ぐきが真っ赤になつている模型を見た瞬間「まずいな。フロスやらなきゃいけないな」と思いました。あれは強烈ですよ!

K 映像とかじゃなく、3Dで見られるのはインパクトが強いですね。みんなふうにお口の中をじっくり手に取つて見ることは、なかなかないですから。私がちゃんと真面目にやるうつて思えたのは、自分の口の中の細菌を見た

は小さい頃からそこまで教わらないから、適当に歯を磨いてスッキリしたら終わらせちゃう。今回歯科衛生士さんとじっくりお話をこと、お口のケアをするための道はまだまだあるんだなと思いました。

M まだ下手ですけど、夜寝る前のフロアフロスは一生懸命時間をかけてやっています。ちゃんとケアできてる、次の日の朝お口の中がベタベタしない気がします。忘れちゃった日とかは逆に「やばいんじゃないか」って後ろめたい気持ちになる笑)。

K 私も、「やればよくなる!」って信じて続けていた感じです。前回歯医者さんへ行つたときは汚れていることを指摘されちゃつたので、次回は先生や歯科衛生士さんをピックりさせたいですね。

M 一緒に講習を受けた社員とも、歯のことを話すようになりました。仕事とは違うことで同僚とつながつてるので、なんかおもしろいです。

K 横のつながりができるんですね、コミュニケーションが取れるつていうか。何より、社員みんなのお口がきれいな会社つてちょっといいじゃないですか?

こと。あれを目にしなかつたら、その後のフロスを自分でちりやろうという覚悟は芽生えなかつたかも。

M まだ下手ですけど、夜寝る前のフロアフロスは一生懸命時間をかけてやっています。ちゃんとケアできてる、次の日の朝お口の中がベタベタしない気がします。忘れちゃつた日とかは逆に「やばいんじゃないか」って後ろめたい気持ちになる笑)。



事務局より

医院外での活動だからこそ聞けた、患者さんの本音。「難しいかな」「大変かな」といろいろ提案するのを遠慮しがちですが、お口の中をキレイに保ちたいと思っている患者さんにとってはとても失礼なことかもしれません。“健康維持のための必須アイテム”として、自信を持ってフロスをすすめていきたいですね。「意外とできるじゃん!」という反応を楽しみにしながら……♪

グッペリの活動は、普段聞けない患者さんの心の声を引き出せる絶好の機会です。臨床現場で使えるヒントを探すために、あなたも活用してみませんか?

「身近な人たちに伝える」

それがGoodbye Perioプロジェクトの活動です。あなたもメンバーになりませんか?

登録は <http://perio.tuftclub.jp> で!

イベント参加者
インタビュー

やり方を教われば……

指まきも

意外と簡単ですね!



川田さん(左)、持丸さん(右)／コンサルティング会社勤務

昨年の秋、あるコンサルティング会社の方からプロジェクトメンバーに声がかかりました。
 「我が社でも、歯周病予防のお話をしてくれませんか?」
 そして年末、社内にて講習会を開催。40名の方が参加してくれました。
 今回は、「口臭の原因の一つが歯周病である」という切り口からフロスの実習につなげています。
 参加していた社員の川田さんと持丸さんに、受講した感想をうかがいました。

歯周病予防を学んで
いかがでしたか?Q. この講習会に参加しようと
思つたきっかけを教えてください

持丸さん(以下M) 実は半年前から、

ちょうど歯医者さんに通い出したところ
だつたんです。詰め物が急にボロボロ
取れてしまつて……。「歯周病のこと」

ついて教えてもらえる会がある」と聞い

たとき、「これはいいタイミングだなと思
いました。もう痛い目にあいたくない
し、川田さんも誘つて参加したんです。川田さん(以下K) 私も歯医者さんへ
通つてるので単純に興味を持ったのQ. 歯周病予防について、歯科医院からは
どんなケアを提案されますか?K 柄付きのフロスはすすめられます。
歯と歯ぐきの間の汚れを落とすのも
大事なんです。でも本当は、ちゃんと
指に巻いたほうが汚れは落ちるん
ですね? 歯医者さんも、フロスをし
たほうがいいけど難しいからとりあえず
柄付きなら使いやすいでしようつすすめ
てくれているみたいです。なので今回、Goodbye Perioの方
に指まきの方法を教えてもらひついで
クリしました。意外と簡単!
やり方さえわかれば、結構誰でもできるんじゃない
かなって思いました。

M そうそう。フロスをすすめられる? ないかなって思いました。

Goodbye
Perio Project

参加DHは…



DH/森島麻実さん

「フロスはコツさえわかれれば簡単!」という意見がとても心強いですね。提案する側が、難しいと決めつけてはいけないなと思いました。また、定期的に歯科医院へ通っているのに、正しい知識や適切なケアについてご存知ない方が多いのは非常に残念でした。確かに臨床現場では、じっくりお話する時間がとれないこともあります。でも、歯周病予防で最も大切なのはケアの重要性に気づき、日々継続すること。しっかりフォローしていくうと思いました。



DH/大浦千尋さん

限られた時間の中で、患者さんのモチベーションを上げたりニーズに応えたり。そのためには言葉だけでなく、視覚に訴えるのが効果的なだと改めて感じています。位相差顕微鏡は、「今の自分のリスク」を受け止めてもらいやすいツールですね。現在育休中ですが、復帰したら院長におねだりしてみようかな(笑)。グッペリの活動は臨床と違い、その方と関わるチャンスが1回しかありません。必要な情報を確実に発信できる目や耳を、持ちたいですね。



M やっぱり実体験すると、知識がちゃんと身につく気がします。たとえば海外だと、親の教育や環境のおかげで歯をケアすることがたり前になつてないじゃないですか。私たち日本人から……。ちゃんとした情報をもらわないと、ちょっとくらい大丈夫って思つちゃうんですよね。

Q. 今回の講習で印象に残ったことは何でしょう?

M 模型はめちゃめちゃ説得力がありました! 歯医者さんでレントゲンなどは見せてもらいますが、それがどういう状態なのかっていうのはあの写真じゃまいいちピンとこない。でも、歯ぐきが真っ赤になつている模型を見た瞬間「まずいな。フロスやらなきゃいけないな」と思いました。あれは強烈ですよ!

K 映像とかじゃなく、3Dで見られるのはインパクトが強いですね。みんなふうにお口の中をじっくり手に取つて見ることは、なかなかないですから。私がちゃんと眞面目にやるうつて思えたのは、自分の口の中の細菌を見た

こと。あれを目にしなかつたら、その後のフロスを自分でちりやろうという覺悟は芽生えなかつたかも。

M まだまだ下手ですけど、夜寝る前のフロアフロスは一生懸命時間をかけてやっています。ちゃんとケアできてるど、次の日の朝お口の中がベタベタしない気がします。忘れちゃった日とかは逆に「やばいんじゃないか」って後ろめたい気持ちになる笑)。

K 私も、「やればよくなる!」って信じて続けていた感じです。前回歯医者さんへ行つたときは汚れていることを指摘されちゃつたので、次回は先生や歯科衛生士さんをピックりさせたいですね。一緒に講習を受けた社員とも、歯のこと話をすすになりました。仕事とは違うことで同僚とつながつてるので、なんかおもしろいです。

K 横のつながりができるますよね、コミュニケーションが取れるつていうか。何より、社員みんなのお口がきれいな会社つてちょっといいじゃないですか?



事務局より

医院外での活動だからこそ聞けた、患者さんの本音。「難しいかな」「大変かな」といろいろ提案するのを遠慮しがちですが、お口の中をキレイに保ちたいと思っている患者さんにとってはとても失礼なことかもしれません。“健康維持のための必須アイテム”として、自信を持ってフロスをすすめていきたいですね。「意外とできるじゃん!」という反応を楽しみにしながら……♪

グッペリの活動は、普段聞けない患者さんの心の声を引き出せる絶好の機会です。臨床現場で使えるヒントを探すために、あなたも活用してみませんか?

「身近な人たちに伝える」

それがGoodbye Perioプロジェクトの活動です。あなたもメンバーになりませんか?

登録は <http://perio.tuftclub.jp> で!

